

3学年 学年だよ！

青空学年

～成長の記録・最終章～

発足 1013 日目（卒業まで、あと 57 日）

＜残り登校回数、あと 40 回＞



ふわリン

第 129 号 2022.1.11

文責 佐藤敏之

学年目標

飛

～素直な心でお互いに尊重し合い、小さな翼を  
立派に成長させて未来へ翔けだそう～

～hugくみ～

今年も(そしてあと2ヶ月)



よろしく願いいたします。

＜修学旅行 目標＞

Ultimate School Trip

～究極の修学旅行～

- 一、団結をして仲を深める
- 一、伝統文化を学び、思い出に残す
- 一、コロナに負けるな！健康第一！
- 一、ルールを守って、安全に気をつける
- 一、パッと臨機応変に行動、ピースを大事に

保護者の皆様、明けましておめでとうございます。今年もよろしく願いいたします。そして、青空学年の生徒のみなさん、お帰りなさい。新学期を迎えるたびに毎回ここにこうして書いている青空学年に向けての「おかえりなさい」の言葉も、今回が最後となります。上にも書いてある通り、青空学年の過ごしてきた時間が発足（入学）の日からついに1000日を越え、卒業までの残り日数はあと57日。登校回数で考えると、たったの40回です。

しかも、受検（験）のために試験のない生徒のみが朝学活のみ登校する日が4日間あり、修学旅行の前日準備と本番のための登校日が4日間あります。そしてさらに2月25日（金）からは卒業生特別日課となり午前日課で通常の授業はなくなります。さらには、進路作業のために午前日課になる日が2日間、学年末テストの日が2日間あります。つまり、実質的にこの東中学校で普通に過ごす日数は、なんと、あと20日なのです。たったの20日です……。

こうして考えてみると、今まで普通だと思って過ごしてきた普通の学校生活が、ここからは「特別」な日々となっていくのです。イギリスの文豪、チャールズ・ディケンズが小説『デヴィット・コパフィールド』という小説の中に次のような言葉が出てきます。

つまらない些事だけが、結局人生のすべてになるのだ。

※「些事」とは「取るに足らないつまらないこと」「小さいなこと」という意味です。

常日頃から私の好きな言葉の一つなのですが、今、この言葉がさらに意味を持って心の中に湧き上がってきます。進路に向けて、全力で取り組んでほしいのももちろんですが（学年職員、全力で応援していきます！）、どうぞこの残りわずかな青空学年としての時間を大切に過ごしてもらえたらと思っています。泣いても笑っても最後の3学期、この学年だよりの発行もおそらくあと10回程度。青空学年の最後の2ヶ月間を、生徒たちの最後の成長の様子を、心を込めて丁寧にお伝えしていきたいと思っていますので、どうぞよろしく願いいたします。

## 「受検(験)生応援コーナー」作成

2階進路室前の掲示板に、「受検（験）生応援コーナー」を作りました。この冬休みの間に青空学年職員はもちろんのこと、東中学校全体の職員から応援メッセージを書いてもらい、掲示しました。この3年間、生徒たちは、「部活で」「授業で」など様々な形で様々な先生たちと関わってきました。そんな多くの先生たちの言葉を、少しずつエネルギーに変えていってもらえたらと考えています。また、その他にも湯島天神の学業札や絵馬などもあり、まさに入試突破のためのちょっとしたパワースポットとなっています。ちなみにその学業札には、次のような言葉が書

（裏面に写真と記載あり）

かれています。

### 目標に向かって

- 一、いまここで頑張らずにいっ頑張る
  - 一、今日なし得る事に尽力を尽くせ
  - 一、学問に近道なし
- 努力はすべての扉を開く
- 一、いろいろな困難があっても志を失わず最後までやり遂げる精神を持って
  - 一、涙あってこそ 努力あってこそ  
    栄光という結果が輝く



まさに、みんなのこれからの時間にとても必要な5つの心構えだと思います。この言葉をしっかりと胸に刻みながら、この進路に向けた正念場を乗り切っていってほしいです。

そして、この応援コーナーはこれで完成ではなく、最後の大切な仕上げが残っています。上の写真の丸く囲まれたスペースに、5色のダルマが並びます。このダルマには、1月17日(月)の学年朝会にて、各クラスの担任がそれぞれ目入れ(願いを込めるために片目を書く作業)を行います。生徒たちには、彩り豊かな「受検(験)生応援コーナー」が完成するのを楽しみにしてもらえたら嬉しいです。ちなみに、このダルマ不在の5つの台座に、今は招き猫がちょこんと一匹座っています。この招き猫、名前を**ファーロン**と言って、スヌーピーでお馴染みの「ピーナッツ」というコミックに出てきたキャラクターなのですが、実は相当はレアキャラなのです。約50年にわたり、17,897話という膨大な連載回数を誇る「ピーナッツ」の世界において、この**ファーロン**はたったの十数回しか登場していないのです。理由は作者のチャールズ・シュルツ氏的にコミックを描く上でスヌーピーとの相性がいまいちだったことがあるようですが、スヌーピーの世界にふらっと現れてはふらっといなくなっているところがなんとも猫だなあといった感じですし、そんな珍しい**ファーロン**が、今この青空学年のフロアに滞在し、しかも招き猫として福を招いているというのは、なんとも御利益がありそうですね。



## 今後の予定

(今 週)

日	曜	行事等
1/10	月	成人の日
1/11	火	始業式
12	水	学習診断テスト ⑥公立願書下書き
13	木	
14	金	評議会・常任委員会(最後のあいさつ) 公立願書用紙配付

(来 週)

日	曜	行事等
17	月	3学年朝会(8:20登校) 45分授業 諸活動停止 公立願書・収入済証明書・面接シート(書き直し)提出×切
18	火	45分授業 ※昼食なし 半日日課(進路作業) ①②③④
19	水	半日日課(進路作業) ①②③学 ※昼食なし
20	木	45分授業
21	金	45分授業 昼清掃 帰学活別 新入生保護者説明会

※「諸活動停止」は放課後の活動がすべて無しで帰り学活後に全員下校することを示します。  
※月間を通しての行事予定は、学校だよりおよび学校ホームページにてご確認いただけます。